

# 取扱高11%増4.9兆円

## 全農22年度決算 飼料、資材高騰で

J A全農は19日、2022年度の決算概要を明らかにした。取扱高は前年度比11%増の4兆9606億円。畜産事業や営農・生産資材事業の原料価格上昇などが影響した。計画比では8%上回った。企業の売上総利益に当たっては前年度比11%増の972億8600万円だった。

### ▼一面参照

全農は28日に通常総代会を開く。それに先立ち、事業実績や決算概要を含む22年度業務報告書をまとめた。事業総利益は、取扱高の増加に加え、メー

コロナウイルス下の行動制限の緩和などで旅費交通費などの業務費が一定程度増えた。一方で計画は下回った。事業総利益から事業管理費を差し引いた事業利益は57億8900万円。前年度は14億円の赤字で計画は収支均衡だったが、プラスに転じた。経常利益は受取配当金の増加などにより、前年度比3%増の914億1200万円だった。営業利益は2007億円の赤字で計画は同2%増の1兆1322億円だった。

脱炭素化加速へ効果検証 資金を農中総研セミナー  
農林中金総合研究所は19日、農業の脱炭素化をテーマにオンラインでセミナーを開いた。高山航希主任研究員が講演し、農業分野で温室効果ガスの排出削減に必要な資金が不足しているという指摘。技術や手法などの削減効果の検証と、民間・政府などの資金による支援の拡大、地域に根差した金融事業を行うJ Aの役割発揮などが、脱炭素化の鍵になるとの見方を示した。

また方法が実証されている。一方普及拡大には資金不足が課題だ。高山氏は政府や民間のさまざまな資金を組み合わせ課題を解決している海外の例を紹介した。インドでは政府と民間が5年間で1億7500万を出資。集落単位で土壌の検査所を設置し、過剰施肥を抑制した。

高山氏は今後、温室効果ガス削減技術の検証が重要になると指摘。立地や作物、品種ごとに調査し、農業経営への効果を含めて結果を発信することが「投資の呼び水になる」とみる。「地域の気候や慣行、文化をよく知っているJ Aは、金融機関として役割を發揮でき」と述べ、J Aに期待を寄せた。

## J Aぎふが相談センター 資産・老後の悩み解消

「ぎふ」J Aぎふは、地域住民の資産や暮らしに関する悩みを総合的にサポートするため、「J Aぎふ相談センター」を開設した。社会保険労務士やファイナンシャルプランナー(FP)などの資格を持つ専門スタッフ12人が対応。J Aには、相続や老後の収入確保に関する相談が多く寄せられている。

ことから、事前に対応し、住み慣れた街で安心して暮らせる地域づくりを目指す。同センターでは、相続対策・遺言作成・家族信託といった資産相談、不動産の売買・賃貸・活用の相談、任意後見契約・死後事務委任契約・法定後見委任といった後見制度に関する相談を受ける。他にも、ローンや年金、資金運用などの相談対応、弁護士、税理士による無料相談も行う。土曜日にも営業日を設けている。

7月上旬に、岐阜市長長にある旧長良西支店を同センターとしてオープン。J Aの櫻井宏会長や岩佐哲司組合長ら役員らがテープカットをするJA役員ら(岐阜市で)

改革 ニュース ハスカップ収穫 福祉施設に委託  
J Aびばは、J Aの農場で栽培するハスカップの収穫を社会福祉法人に委託し、農福連携を進めている。貴重な働き手として迎え入れ、障壁の解消や就業の場にもつなげた。同農場では2015年からハスカップを栽培。現在は150畝で1424株を管理する。

二人が竜虎の対面 1960(昭和35)年10月、雑誌「文芸春秋」の巻頭グラビアに二人は、医師10人として見開きページに相對して掲載されているが、当時二人の間に交流は全くなかった。

取組作業の問題が農福連携のきっかけ。収穫期間は6月下旬から7月中旬までと短い。手作業が必要だが、J A管内のハスカップの収穫はこの時期に集中するため、働き手の確保も難しい。J Aは、北海道光生会の障害者支援施設「爽やかネットワーク」に、収穫作業を依頼。同農場での経験が今後の社会奉仕へのステップに役立っているように取り組んできた。

二人の関係が生まれるきっかけは、本連載の14回にも述べたが、佐久病院の付属施設である農村保健研修センターの認可に際してであった。同時に、農林省では農村生活総合研究センターの設立準備を進めており、その発起人になつていた武見太郎が同種の施設をつ造ることに難色を示し、さらに若月が「アカだ可れない」とのことで許可されなかった。

78年、ワイリピン・マニラで開催された第32回世界医師会総会において若月は武見の推薦によって、「へき地医療」のテーマで特別講演を行っている。そして94(平成6)年には、「農村医療の拠点である佐久病院の実践を通じて農村医学を振興し、地域包括医療体制を先進的に確立した」として第5回武見記念賞を贈られている。それに先立ち89年、矢口は「わが国の農村における生活の安定と福祉の向上のために理論と実践をもって貢献した」との理由により第2回武見記念賞を受賞している。

矢口は幼い頃から貧しい農村の人たちに尽くしたいと思ふ医師を志し、千葉県の開拓地で手伝いながら47年、東京女子医学専門学校を卒業。49年に農林省に入省している。以後一貫して農村の生活改善に取り組み、一方で農村女性の代弁者としてその地位を高める活動を実践してきた。75年、農村生活総合研究センターを設立し、専務理事に就任している。入省2年目に佐久病院に若月を訪ね、数々の指導を受けた。その後、出張診療にも参加し、その経験と知識を後の多くの行政の仕事に生かしてきた。

日本農村医学会は農林省の委託を受けて52年から96年まで、佐久病院の若月を中心に数多くの農村医学に関する調査・研究を重ね、その結果を基に、農業者の健康維持管理活動、労働環境改善活動への指針が生活改良普及員に提供されたのである。

(J A長野厚生連佐久総合病院名誉院長・夏川周介) (次回は27日付)

## 私の渉外 ノウハウ Q&A

「新任のライフアドバイザー(LA)へのアドバイスを。」

最初は、知らないことばかりで不安な思いです。分からないことは、自分で考えたところで何も解決しないので、自分で抱え込まず、周囲の人に相談することが大切ですね。普段から、上司や同僚とコミュニケーションを取り、相談し合える関係性をつくる。緊張がほぐれて、組合員や利用者とのコミュニケーションもスムーズになると思います。

「私がLAとして活動する中で、印象に残っている言葉があります。支所長は、「結果のことは考えず、やるべきことを」とおっしゃる中で少し弱気な発言をしてみたい。一生懸命頑張ろう」と心を決めた。その時にもう一つ、組合員・利用者への対応や、訪問で心がけていることは何ですか。組合員や利用者からお願ひされたことは、可能な限り応えることです。複数の保障内容の見直しを依頼されたときには、お伝えしたい内容を一枚にまとめ、図が入ったオリジナル資料を作り、説明します。組合員を思い浮かべながら作ったオリジナル資料は説明しやすく、組合員からも好評です。他にも携帯端末「ラ

ブルーツ」を併用しながら、組合員の思いなどを聞いてニーズを把握し、組合員一人一人に合った提案をするように心がけています。利用者や窓口で相談に来られた際には、窓口担当者と情報を共有し、利用者へのフォローに入れています。ローンを組む関係は積極的に取り組んでいます。ローンを組まれる方の中には、J Aを初めて利用される方も多くいます。ローンの利用をきっかけに、さらにJ Aに興味を持っていただき、さまざまな事業をご案内できればと思います。(J A岡山弘実彩香 特別通信員)

(次回は27日付)

支所長に相談する栗井さん(岡山県瀬戸内市で)



支所長に相談する栗井さん(岡山県瀬戸内市で)

支所長に相談する栗井さん(岡山県瀬戸内市で)

支所長に相談する栗井さん(岡山県瀬戸内市で)

### トビイロウンカと坪枯れ

トビイロウンカの飛来数は通常稀な1、2匹程度と少ないが、水田内で2、3世代増殖を繰り返す。収穫期ごろには1株当たり数百匹にもなることがある。写真①は穂が枯死する「坪枯れ」被害を引き起こすトビイロウンカ。今年早い時期から飛来があったことから、早稲でも本種の発生に注意する必要がある。本種は05年以降、一部の薬剤に対して感受性が低下(薬剤が効きにくい)しているため、病害虫防除が発表する防除技術情報などを参考にし、効果の高い薬剤を使用する。

写真②はトビイロウンカによる坪枯れの被害。2020年9月、熊本県内。

### セジロウンカとイネ南方黒すじ萎縮病

セジロウンカはトビイロウンカに比べて飛来量が多いが、成熟した稲を好まないため、2世代増殖した後、水田から移出する。このため、通常は水稲後期に大きな被害を起さない。しかし、イネ南方黒すじ萎縮病など発生しやすいので、多飛来時には注意が必要。

米品種の一部では本種が増殖しやすい。8月中旬頃にトビイロウンカと同様の坪枯れや全面枯れを起こすことがあるので注意する。本種が媒介するイネ南方黒すじ萎縮病も、新規需要米品種などで発生しやすいので、多飛来時には注意が必要。

農研機構 植物防疫研究部門 基礎防除技術研究領域 海外飛来性害虫・先端防除技術グループ グループ長 真田幸代

## 水稲のウンカ類に即効的に効く!

総合基幹殺虫剤 **トレボン**

粉剤DL/乳剤/エアー/スカイMC

セジロウンカ トビイロウンカ ヒメトビウンカ

三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社  
東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング  
ホームページ <https://www.mc-cropifolutions.com>